

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール（グループホーム評価表）

*色が変わっている部分が会議で話し合う項目です。また、外部評価の欄のA～Dの評価に○を付けて下さい。

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所理念を掲げ、フロア入り口に掲示し、普段から意識できるように努めている。ミーティングなどで職員間で共有している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ前は長寿会の方々の活動の場として施設を開放していた。コロナも終息した為今後地域行事に積極的に参加していきたい。地域の方に挨拶をすることを心掛けている。	地域の行事に積極的に参加し、施設のことに興味を持っていただき、誰でも来訪しやすい、施設、場所になればいいと思っている。特にみのりカフェの開催をしてほしい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所の運営状況や取り組みを報告をし、地域の方の理解を深めたり、意見交換、助言をもらい、運営に活かしている。	過去の運営推進委員会のみなさの意見、評価をどのように生かしているか見えるものがあるか。活かしているのか分からない。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	富山市介護相談員の訪問があり、利用者、職員と意見交換を行っている。地域包括支援センターの方と利用状況を連絡しあっている。	グループホームに入所してしまうと、課題があっても施設内で解決される。多方面からの助言も取り入れ、市にも積極的に連絡していくようにしていきたい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会やミーティングを通して職員の意識を高め、身体拘束をしないケアを心掛けている。また、職員間の意識統一を確認している。		Ⓐ 十分にできている 3名 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内研修及び、外部研修を通じて、ミーティングにて職員間で再確認し防止に努めている。		Ⓐ 十分にできている 3名 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部研修に参加し対象となる入所者がいる場合はミーティングで確認している。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者やケアマネが利用者や家族に説明し質問や不安に対して、常に対応している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議において意見や要望を伺い反映している。またご意見箱を設置しいつでも意見を伝えてもらえるようにしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている 3名 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ミーティングでの意見を、管理者会議において反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回の人事考課で職員の実績を把握している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 3名 <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外部研修に参加する機会が確保されている。施設内研修も実施できている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 1名 <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている 2名 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外部研修、勉強会の開催があり、参加し交流を深めている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	掃除や食事の支度など出来ること、得意なことを生活の中で活かし手伝ってもらっている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	面会や外出は再開いつでも会う事ができるような環境作りを行っている。馴染みの病院や美容院、マッサージなど継続出来る。	感染セキュリティなど考慮しながら、いつでも会いに行ける環境づくり、馴染みの病院や美容院、など継続し行ってほしい。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活の中での会話から本人の希望や要望があれば申し送りやミーティングで情報の共有をしている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時、面会時等で家族の思いを聞き取りミーティングで話し合いケアプランに反映している。	面会時家族の思いを、聞き取りミーティングで話し合い、ケアプランに反映していることを継続してほしい。	Ⓐ 十分にできている 1名 Ⓑ ほぼできている 2名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の最新情報を個別に管理し連絡ノートを活用し、より良いケアの実践に繋がるよう努めている。		Ⓐ 十分にできている 1名 Ⓑ ほぼできている 2名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族構成や家族の高齢化によってできること、できないことを見極め柔軟な対応をしている。買い物等	あまり多機能化にすると他の業務がおろそかになることが心配になる。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	地域イベントにて、地域の方との交流があり一緒にゲームや作品を作ったり楽しいひと時を送ってもらえるよう支援している。	公園の散歩など、外の空気を吸う機会を増やして欲しい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけ医を希望される際は継続して頂き、受診の時、情報提供書を持参し現状を知らせている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は情報提供書を提供し、定期的に本人の状態、様子など連絡を密にとっている。		Ⓐ 十分にできている 1名 Ⓑ ほぼできている 2名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明し	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化した場合、終末期の方針について家族やかかりつけ医と職員間で共有し心に寄り添った		Ⓐ 十分にできている 1名 Ⓑ ほぼできている 2名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

		ながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる		支援ができる体制を目指している。			
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所内に AED が設置されており、急変時の対応ができるよう講習会も行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	火災の避難訓練を年2回行っている。水害時については、避難経路を把握しながら、レクリエーションにも取り入れている。	階段部の施錠・解除がきになる。R6.1/1 の地震時は、どうだったか？何が課題だったか？を話し合っている。	A. 十分にできている 1名 B. ほぼできている 2名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	寄り添った声掛けをやプライバシーを損ねないようミーティングで話し合っている。定期的に施設内研修を行っている。		A. 十分にできている 1名 B. ほぼできている 2名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の暮らしのペースを大切に考え、出来る範囲で希望に沿えるよう支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会話を通して本人の好きな食べ物を把握したり、食事の盛り付け、みそ汁作りを一緒に行うことで食事を楽しみに繋がる。		A. 十分にできている 1名 B. ほぼできている 2名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事は管理栄養士により栄養バランス、カロリー計算されたものを提供されている。食事量や水分量を確認しながら、必要な摂取量が確保できるように努めている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、口腔ケアを行っている。必要に応じて訪問歯科往診、歯科医、歯科衛生士より口腔ケアの指導を受けている。		A. 十分にできている 1名 B. ほぼできている 2名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排便コントロールなど注視し、水分摂取の声掛けや無理なく排泄が行えるようポータブルトイレの設置など環境を整えている。		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている 3名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週二回の入浴を確保している。利用者の状態に応じた入浴方法でくつろいだ入浴をしていただいている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室の温度管理や、良質の睡眠を取って頂けるよう寝具の調整も行っている。日中の休息は本人の希望に応じて行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬剤情報を管理し症状の変化について、職員間で共有し、医師の指示の元変更があれば再度連絡ノート、口頭で共有している。		Ⓐ 十分にできている 2名 Ⓑ ほぼできている 1名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の持つ力を活かした家事作業の参加、役割を持っていただく。好きな食べ物や飲み物を希望を聞き提供している。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるよう支援している	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	晴れた日の外気浴や公園の散歩を行っている。職員同行で、買い物に出かける支援も行っている。	スタッフが過剰な負担にならない程度で進めてほしい。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の意思で金銭を所持し、支払われることもある。個々の希望があれば家族が購入し持参されている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人持ちの携帯電話の所持や、固定電話で、介助し電話を掛けたい希望がある時は、深夜、早朝を除いて対応している。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	適切な空調管理、部屋の明るさ、清潔保持に努めている。春夏秋冬、季節によってフロアの飾りを利用者と一緒で作成し、飾づけし四季を感じられる工夫をしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 1名 <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている 2名 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分の意思や思いを伝えられる方、伝えられない方は様々だが、本人の思いをくみ取り、尊重した支援を行っている。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族や本人から情報を聞き取り、職員で共有し、その方の暮らしの習慣を継続できるよう、ケア・支援を行っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の支援により馴染みのかかりつけ医への受診を継続している。病状の進行など定期的に受診や月一回の往診にて日々の生活の様子変化を観察し、診療に繋げている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 1名 <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている 2名 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方にあった過ごし方を尊重し、本人のペースを保ちつつ、健康的に暮らせるよう援助している。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自宅で愛用されていた物や、衣類を着用されたり、家族の写真など居室内で飾られている。携帯電話を使用されている方もおられ、いつでも身近な方と連絡を取り合うことができる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 1名 <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている 2名 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが落ち着き少しずつ、感染予防をしながら散歩、ドライブなど行っている。家族様と外出も行っている。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	自分でできることはしてもらい、出来ないところはすべて職員が行うのではなく、出来るようサポートをしている。		
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者同士の会話が難しい場合は、職員が間に入りコミュニケーションを取っている。体操やレクリエーションなどは、生き生きとした笑顔が見られる。		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている 2名 Ⓒ あまりできていない 1名 D. ほとんどできていない
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが落ち着き、少しずつ地域の催し物などに参加している。外気浴時や散歩時、近隣の方々と挨拶を交わし、交流している。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	GH の中で他利用者、職員と一緒に、本人らしく生活を送ることができている。	これからも、城川原福寿会と協力して行きましょう。	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている 3名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない

他の意見

- ・ 評価 C に対する課題要因は話し合っているか？
- ・ 包括支援センターとの利用人数など連絡は取っているが、町内には伝わっていないのでは？
- ・ 過去の運営推進委員会における提案、指摘事項、改善点についての取り組みを見えるかにしてほしい。
- ・ スタッフの体調面も考慮してほしい。